

頁	行	誤	正
11	上14	〈表F〉 〈表D〉	〈表D〉
12	上14	しかし、〈表D〉の如く、	しかし、〈表F〉の如く、
36	下7	また、〈表D〉〈表G〉のように、	また、〈表F〉〈表G〉のように、
46	下1	見(ム)「ト欲スヤ」乎。	見(ム)「ト欲ヤ」乎。
47	上12	以補「威儀僧之疲」、	以補「威儀僧之疲」、
48	下15	訓読語の用法が見られる資料	和文的用法が見られない資料
49	上14	消「一切衆生(之)難」、	消「一切衆生(之)難」、
51	上11	次頁の図の四パターンが	下図の四パターンが
48	下9	使用語数(異なり語数)について	使用語数(延べ語数)について、
51	上20	「興聖寺本大唐西域記卷十二併解説文」	首田文雄(一九六〇・一九六一) 「興聖寺本大唐西域記卷十二併解説文」
140134	下12	大坪併治(一九八六)	大坪併治(一九六八)
145143	下13	大坪(一九八六)	大坪(一九六八)
167151	上6	テモイイ・ホウガイイ・バイイ	テモイイ・バイイ
167151	上17	a' 仕事に行きたいなら、	a' 仕事に行きたいなら、 (以下、b、c、dにもダッシュ)
145143	上23	義務や許容が付与され、被付与者	義務や許容が被付与者
145143	上22	ナイワケイニイカナイ	ナイワケニイカナイ
145143	上22	ナケレバナラナイの用例は	ナケレバナラナイの用例は
145143	上7	〈後悔〉	〈不悔〉
145143	上2	言うこともできる。	言うこともできる(図表十)。
238(5)	上7	〈望ましくない(望まし)事態〉	〈望ましい(望ましくない)事態〉
238(5)	6	後見を表す関係	後付を表す関係
238(5)	17	また、例数の比較として、	また、
238(5)	17	7つに分類する	6つに分類する
238(5)	29	7つの用法は	6つの用法は
238(5)	29	その機会を表すものであり	その契機を表すものであり
238(5)	23	A、Fとは	A、Eとは
238(5)	23	表3・4・5・6は	表3・4・5は
238(5)	23	25(最右列9段目)	26
238(5)	表2	異主語のもの(最左列)	異主体のもの
238(5)	表4	主語が一致しない例	主体が一致しない例
238(5)	7	主語 感情要因の用法以外を網掛	感情の契機の用法以外を網掛けに
238(5)	表5	けにした	した
238(5)	14	2011年分の全面。	2011年分の全面を毎日Newsバンクにより検索した。
212(31)	19	Modern Japanese and Earlier Japanese	Modern Japanese and Earlier Japanese